



峰浜小学校報 No.13 (通算133号) R7.12.25

# みねはま

学校の教育目標

文責：校長 日沼良樹

知・徳・体で成長実感

ふるさとを拓く子どもの育成



↑  
カラー版は  
QRコード  
からアクセ  
スください。

## 確かな成長！充実した2学期を終えて…

元気・根気・勇気で光輝く未来に向かって、峰っ子の心を耕し、夢を育み、可能性を伸ばす峰浜小学校！

2学期の終業式では、校訓「3つのみねっ子ミッション」に勇気をもって挑戦する児童が増えてきたことを紹介し、更に自分の可能性を広げていくよう励ましました。また、明日から始まる冬休みについては、「いつでも、どこでも、ルールを守り、よいマナーを心がけること」、「さわやかな心と笑顔で過ごすこと」の2つを実践するよう呼びかけました。

今年度の峰浜小学校は開校10年目の節目の年でした。職員一同、みねっ子にとって、そして保護者・地域の皆様にとって「よかったな」と思える一年になるよう、努めてまいりました。保護者・地域の皆様には、来る年も、峰浜小学校の教育活動へのご理解とご支援を、引き続きよろしくお願いいたします。皆様にとって、よい年越しとなりますよう心から願っています。また来年、元気にお会いしましょう！

### 【2学期終業式】 2学期の思い出と冬休みに頑張りたいこと

1年・ふく山 りん さん

水えいきろくかいと学しゅうはっぴょうかいをがんばりました。ビートばんをつかっておよげてうれしかったです。ふゆ休みは、おとうとのおせわや、サラダづくりをがんばりたいです。



3年・斉藤 瑠蒼 さん

マラソン記録会では、スタートから全力で走りました。来年は上位に入りたいです。冬休みは、ダラダラしないでしゅくだいもテキパキやっていきたいです。元気でさわやかな笑顔ですごしたいです。



5年・木村 日々貴 さん

2学期の思い出は、みんなで協力して学習発表会を大成功させたことです。冬休みの目標は、勉強は5教科を全てばっちりにして、野球では1秒もむだのないように練習して、3学期をおかえたいです。





# 主な行事予定

- 14日(水) 3学期始業式  
全校④時間：バス14:00
- 15日(木) 全校漢字テスト  
身体測定(低)
- 16日(金) 全校⑤時間：バス15:15
- 20日(火) かもめ読み聞かせ
- 21日(水) 全校⑤時間：バス15:15
- 23日(金) 新入学児童保護者説明会  
1・2年給食後下校  
集金日 バス16:10
- 26日(月) 鼓笛引継①
- 28日(水) 活動委員会
- 29日(木) 全校⑤時間：バス15:15
- 30日(金) 代表委員会  
※八峰中入学説明会

## 2月の主な行事予定

- 5日(木) おひな様飾り付け
- 6日(金) 全校集会
- 25日(水) 6年生ありがとう集会
- 27日(金) 学年末PTA 三役会

## 3月の主な行事予定

- 10日(火) 卒業式予行
- 12日(木) 卒業証書授与式
- 19日(木) 修了式 / 27日(金) 離任式  
<春季休業日3/22~4/6>



6年：そば打ち体験



1・2年：生活科発表会

### 元気・根気・勇気で光り輝くみねっ子!

#### ◆北羽美術展 絵画部門

- |                |  |
|----------------|--|
| 金賞 5年・田村 萌々香さん | 佳作 1年・おかべあきとさん、かわむらほたるさん               |
| 銀賞 5年・鈴木あかりさん  | よしたいゆきひろさん、ひらかわひよりさん                   |
| 銅賞 5年・北川大翔さん   | 5年・伊勢 蒼介さん、柴田 明咲さん<br>木村 日々貴さん、福士 咲希さん |
|                | 6年・佐々木 悠真さん                            |

#### ◆北羽美術展 習字・半紙部門

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 金賞 1年・なんぶあらたさん | 佳作 2年・さくらばあゆさん |
| 銀賞 1年・きむらみなさん  | すず木みなみさん       |
| 6年・太田 優希奈さん    |                |

#### ◆北羽美術展 習字・条幅部門 金賞 1年・なんぶ あらたさん

#### ◆詩集「たろっぺ」

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 入選 1年・なんぶあらたさん、うらしまゆあさん |                      |
| 2年・さとうなつむさん             | 5年・柴田 明咲さん、田村 萌々香さん  |
| 佳作 1年・よしたいゆきひろ          | 2年・すず木 うみさん、ふく山 せなさん |
| 3年・長門 凜さん               | 4年・川尻 青空さん、川尻 愛叶さん   |
| 5年・伊勢 蒼介さん              | 6年・富山 優雅さん、千葉 さくらさん  |

#### ◆令和7年度 第71回青少年読書感想文コンクール

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| 自由読書部門 県入選 | 5年・田村 萌々香さん           |
| 郡市入選       | 2年・ふく山 せなさん、すず木 みなみさん |
|            | 4年・鈴木 知紗乃さん           |

#### 課題読書部門 県入選

- |                  |
|------------------|
| 2年・さとうなつむさん      |
| 郡市入選 2年・さくらばあゆさん |

#### ◆第36回MOA美術館能代・山本児童作品展 書写部門

- |              |            |    |            |
|--------------|------------|----|------------|
| 八峰町教育委員会教育長賞 | 1年・南部 新太さん | 銅賞 | 6年・太田優希奈さん |
|--------------|------------|----|------------|



北羽美術展 金賞  
5年・田村 萌々香さん



北羽美術展 金賞  
1年・南部 新太さん

# みねっ子の文学の道

読書感想文や詩集「たろっぺ」といったコンクールで上位に選出された「みねっ子の作品」を紹介します。「俳句の学校」として有名な峰浜小学校の児童の表現力が、様々な形で発揮されているようです。とてもうれしいことです。

令和7年度 第71回青少年読書感想文コンクール 自由読書部門 秋田県優良賞

「いくたのこえよみ」を読んで

5年・田村 萌々香 さん

あなたは、心を読むことができたらいとおもいますか。それとも、できない方がいいとおもいますか。もし、心を読むことができたなら、どうしますか。

私は、少し迷いました。読めたらいいなと思ったけれど、逆に心を読まれたらこわいなと思ったからです。でも、この本を全て読んだら、やっぱり心を読めたらいいなとおもいました。

朝から悪いこと続きでおしゃくしゃしていた尾形という男の子は、人の心の声を読む、「声読み」ができる、転校生の生田という女の子と出会います。

尾形は声読みを修行で身に付けたと知り、生田から修行特訓ノートをもらいます。私が驚いたのはその内容で、「三百人とあく手する」、「うで立てふせ千回する」などきついものばかり。私も最初はその修行をやってみたいと思ったけれど、無理かも、とおもおもしろいものがたくさんありました。

私がおもった驚いたのは、尾形が修行をやりきったことで、しかも、身に付けた力を、行方不明になった生田を探すときに使ったことです。「声読みは生田のもう想だ」と言われたときに、尾形が生田のために友達とけんかした場面もドキドキしました。

私は、初め、「人の心が読めたらいいな」とおもいました。でも、「読む」は「理解する」ではないかとおもいました。生田が本当に声読みができるのかは分かりませんが、生田の行動はまねしたい、よい行動だと思ったからです。「心を読む」というよりも、人の様子を見て、相手の気持ちを考え、優しくすることが大切だとおもいます。友達と遊ぶときに、何をして遊びたいか友達の気持ちが分かったら、すぐに仲良く遊べます。大人数だったらなかなか決まらないときにも、みんなのしたいことが分かれば、よい案を提案して、もめたりトラブルになったりすることをふせげます。たまにいっしょに遊んでいる相手がいじけてしまうときがあるけれど、そんなとき、何がいやなのか分かればよい対応ができます。そして、一番は、こまっている人がいたら心を読んで助けてあげることができるとおもいます。生田のように、本当の声読みはできなくても、心を理解しようという気持ちで相手を見れば、きっと心が分かって助けてあげることができるとおもいます。

声読みの修行は、おもしろくて大変な中に、実は、一つ一つに意味があったのかもしれません。毎日やらなければいけない修行は、あきらめずにやり通す強い心や、人のことをよく見て考えつづける力などを身に付けるものだったとおもいます。そのような力を私も身に付けて成長していきたいとおもいます。そういう意味では、毎日の一つ一つのことが、人の心が分かるようになる、声読みの修行かもしれない。優しさは、いつか自分に返ってきます。私も「声読み」の力をつけて、人を助けられる優しく強い人になりたいです。

## 年刊詩集「たろっぺ」 入選作品

「ワカメやさんになったよ」

二年 さとう なつむさん

いとこと兄とぼく。

はじめて行った岩だての海。

海に入ってみた

足にもじゃもじゃ

まきついてきたのは、

ワカメだ。

もぐってみたら、  
森みたいだった。

ワカメの森だ。

りょう手で

つかんだ。

ヌルツとして

気もちわるい。

いやだけど、

またさわりたいくな

って、

ぶちぶち

いっばいだった。

バケツいっぱい、ワカメの大もりだ。

かんそうさせておいた。

お日さまをいっばいあびて、

アツアツ。

岩のあつさで、シワシワ。

少し、ひからびていたよ。

本日、かんそうワカメ売り出し中。



「はじめて見たなまはげ」  
 一年 うらしまゆあさん  
 ドンドンドンドンドン  
 「わるい子はいねえが」  
 なまはげだ  
 「うおおおおお」  
 こつちにむかってくる  
 わたしはこわくて  
 なみだがでた  
 「うおおおおお」  
 ちかくまできちゃった  
 こわくてからだがふるえる  
 大人はぜんぜんないてない  
 こわくないのかなあ  
 わたしはなみだが  
 とまらないのになあ  
 あかおにとあおおにが  
 おはなししてくれた  
 かみさまなんだって  
 おにしか見えないけど  
 だってかおが  
 おこってるんだもん  
 こわいからもう見たくない  
 でもわらをひろうと  
 いいことがあるらしい  
 わらをひろって  
 なみだがとまった  
 なまはげさん、  
 いい子にしてるからね



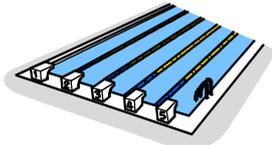
「エイとおしゃべりしたいな」  
 一年 なんぶ あらたさん  
 水ぞくかんについた  
 エイはいるのかな  
 カクレクマノミ、  
 デンキウナギが  
 いる  
 あっ  
 エイを見つけた  
 なんて  
 にここに  
 してるのかな  
 いいことでもあったのかな  
 もしかして  
 うれしかったのかな  
 エイのからだはちやいろ  
 ジャンパーをきているみたい  
 にているエイが  
 四ひきくらいいる  
 ひらひらおよいでいる  
 きょうそうでもしてるのかな  
 どうかいつちやった  
 エイもおうちにかえるのかな  
 ぼくに手をふりながら  
 かえっていった  
 さようなら  
 なかよくげんきにすごしてね  
 ぼくはつぎのおさかなを見に  
 いくからね  
 バイバイ  
 いつかまたあおうね



「初めての稲刈り」  
 五年 田村 萌々香さん  
 ザワザワ。  
 たくさん人が  
 集まっている。  
 初めての稲刈り体験。  
 初めての「かま」。  
 銀色のカーブが  
 「さあ、切るぞ」  
 と言っている。  
 どうしよう。  
 稲じゃなく、手が切れたら。  
 心も体もガチガチだ。  
 でもだいじょうぶ。  
 みんながいる。  
 前向きになろう。  
 「かまは自分の方  
 にやったらいいよ。」  
 「親指は上に向けて  
 にぎって。」  
 青年部の方の声。  
 ネチャ。ネチャ。  
 雨上がりの田んぼ。  
 「始め。」  
 ザクツ。  
 「刈れた。」  
 ザクツ。ザクツ。ザクツ。  
 稲のパーカッションにのって、  
 体のガチガチが消えた。



「やりきった水泳記録会」  
 五年 柴田 明咲さん  
 今年、平泳ぎを教えてもらった。  
 お姉さんが、五年生のときに  
 泳いでいたからだ。  
 「足をカエルのようにするよ。」  
 バシヤ、バシヤ。  
 音だけ鳴って、進まない。  
 先生が足を持って動かしてくれた。  
 「手をのばして、円く閉じるよ。」  
 手と足の動きを合わせた。  
 「先生、できてますか。」  
 「できています。進んでいるよ。」  
 少しずつきよりのびた。  
 もう少しスピードを速くしたい、  
 今年で習得したい、  
 とやり続けた日々  
 記録会当日。  
 私の平泳ぎを  
 家族に見せたい。  
 絶対できる。  
 十五メートル。  
 二十メートル。  
 手足がずれて、呼吸もずれる。  
 お姉さんが泳いだ平泳ぎ。  
 私も絶対泳ぎ切る。  
 タツチ。  
 やったあ。お姉さんに追いついた。  
 おうえんに来ていた  
 家族の顔を見忘れた。



6年：命の授業



5年：収穫感謝祭